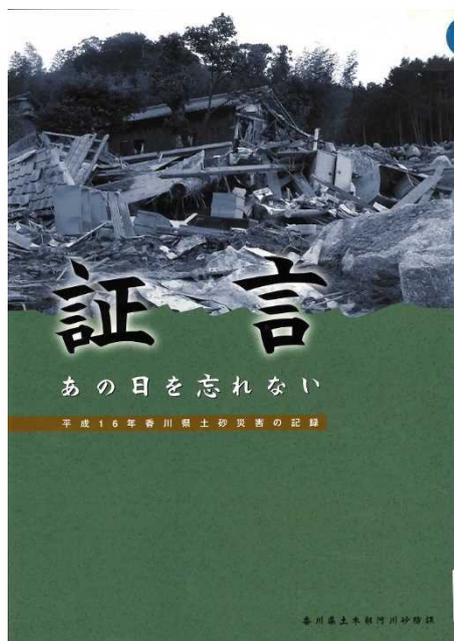


## 証言 —あの日を忘れない—

### 平成 16 年香川県土砂災害の記録



（「はじめに」から）

平成 16 年に日本に影響を及ぼした 10 個の台風のうち、9 個の台風が本県に被害をもたらし、土砂災害や河川の氾濫、高潮等により、19 名もの尊い命が奪われました。

ここに、あらためて災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます。

本県は、温暖少雨で自然災害の少ない地域として知られています。ところが、平成 16 年は、全国最小の県土面積に全国最多となる約 110 件を超える土石流が発生し、県土の至る所に無残な傷跡を残しました。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われますが、平成 16 年災害は、昭和 51 年の小豆島での土砂災害以来約 30 年ぶりの大災害となりました。特に、西讃地域では、過去に経験したことがないような豪雨で、自主避難された方が避難先で土石流に見舞われるといった痛ましい出来事も発生しました。

本記録誌は、平成 16 年の土砂災害を経験された方々のご協力を得て、二度とこのような悲惨な出来事が起こらないよう、地域を越えて世代を超えてこの災害を伝承するために作成しました。

（平成 18 年 3 月 香川県河川砂防課）

（7101039803）